

令和6年3月議会報告

いつまでも

健康で暮らせる街

鴻巣

鴻巣市議会議員

藤村たかし



会派：新未来こうのす

所属：議会運営委員、市民環境常任委員

令和6年3月定例会 会期日程

- 2/21 代表者会議、全員協議会
- 2/28 代表質問、議案に対する質疑（討論、採決）
- 2/29 議案、請願に対する質疑
委員会付託
- 3/4・5 文教常任委員会
まちづくり常任委員会
- 3/6・7 政策総務常任委員会
市民環境常任委員会
- 3/11・12・14・18 一般質問
- 3/18 議会運営委員会
- 3/21 委員長報告、質疑、討論、採決

鴻巣市議会3月定例会が2月21日から30日間の日程で行われ、6年度一般会計予算40,568,000千円と6年度補正予算255,328千円が賛成多数で可決されました。

その他

新規条例：鴻巣市犯罪被害者等支援条例

人事：教育長 望月栄→齋藤隆志（元教育部長）

行政報告

- ・市内犯罪件数：昨年912件（街頭犯罪、振り込め詐欺等々）
- ・鴻巣びっくりひな祭り2024：エルミこうのすショッティングモール等
- ・第一回埼玉デザインマンホール人気投票 第3位
- ・第39回彩の国21世紀郷土かるた鴻巣大会：下忍小学校ブラッククローバーチーム優勝
- ・その他

討議資料

令和6年度主な新規及び継続事業

- ・総合政策課：市制施行70周年記念事業（コミュニティバスの夏休み期間中における小中学生の運賃無料等々）
SDGs推進事業（SDGs未来会議の開催やSDGsポイント制度の構築等々）
- ・危機管理課：家具転倒防止器具等設置促進事業（地震による家具転倒防止のための器具等の設置補助）
- ・自治振興課：犯罪被害者等支援事業（犯罪被害者への見舞金の支給）
交通安全啓発事業（自転車乗車用ヘルメット購入費補助金）
- ・子育て支援課：母子家庭等対策支援事業（ひとり親家庭等の子どもに対しての大学等受験料などの支援）

藤村たかし後援会 〒369-0123 鴻巣市榎戸1-4-21 携帯電話：090-8581-6007



視察報告

新未来こうのす（会派）として視察（令和6年2月5日～7日）



・2月5日鹿児島県霧島市：移住定住促進事業について

中山間部の人口減少問題を解決するための取組について

・2月6日鹿児島県志布志市：環境政策（ごみの分別・資源化について）

住民との協働によりゴミの徹底した分別を行い、それを再資源化してゴミの量を減らす取組

・2月7日熊本県熊本市：教育ICTを活用したオンラインによる不登校児童への学校支援について

不登校児童とのオンライン上で、学習教材の提供や先生とのコミュニケーションを可能にする取組



一般質問

質問項目1 こども未来行政

（1）出産・子育て支援の充実について

ア こども家庭センター設置について

（2）子育てしやすい環境について

ア 幼児教育・保育サービスの充実に向けた取組について



（1）ア：子育て世代包括支援センターとこども家庭総合支援拠点とを一体的に相談支援を行う機関「こども家庭センター」の設置や吹上保健センターでの業務が市役所に移ることによる市民への影響は

アの答弁内容 全ての妊産婦等への一体的な相談支援の継続やサポートプランの作成することでの伴走型相談体制を強化します。吹上保健センターでは保健師数名を配置し母子手帳の交付業務等を引き続き行います

（2）ア：不適切保育等から子どもの安全・安心を守る取組は

アの答弁内容 令和5年5月策定の「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」を共有、徹底を図っております。

質問項目2 総務行政 （1）人権尊重の推進について

ア 部落差別解消の取組について

イ 環境の変化による人権侵害について

ウ 人種や性別などに対する差別や偏見について



ア：部落差別の解消に向けた具体的な取組や相談窓口、そして支援制度は

アの答弁内容 各小中学校の社会科の公民分野での基本的人権の学習で、同和問題に対して正しい認識と理解を深めています。相談は毎月クレアこうのすで人権擁護委員による人権相談があります。

イ：自然災害や感染症等により不安が広がった際、SNSの匿名性を悪用しての人権侵害があったか、あったとしたらどのように対処したか

イの答弁内容 本市では災害や感染症に起因する人権に関わる相談はありませんが、有事にこそ正しい情報と冷静な判断に基づき思いやりの心をもって行動できるよう市民への啓発を行います。

ウ：外国籍の子どもが学校で差別や偏見などによるいじめがあるのか、あった場合の対処方法といじめられないような施策について

ウの答弁内容 現在、外国籍の児童生徒がいじめを受けたという事案について把握しておりますが、いじめ認知後、早急に組織的対応を行い、いじめが解消したという報告も受けております。